

輸出事業計画

※申請者名：株式会社中村藤吉本店

品目：抹茶、清涼飲料・緑茶調製品

1. 輸出における現状と課題

【現状】

- ・ 自社本店他8店舗にて、海外からの観光客へ免税販売をしている中で販売金額が伸びてきている。
- ・ 海外からの観光客、取引の相談客からは、抹茶缶だけでなく、適切な量が入っており飲みやすいスティック製品が求められている。

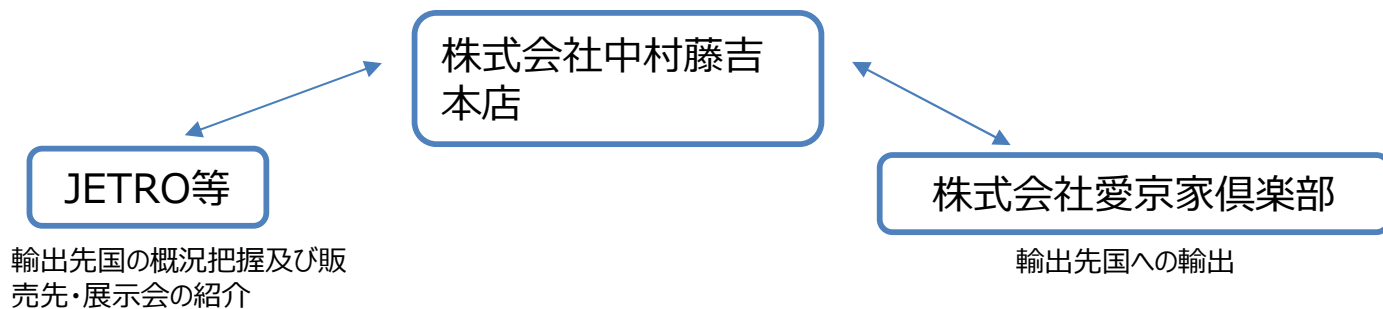
【課題】

- ・ 当社での免税販売金額上位4か国をターゲットとした輸出を行うにあたり、商社からはFSSC22000認証の取得が求められている。
- ・ スティック製品をFSSC22000認証の対象製品として追加するには衛生環境に配慮した整備が必要である。

2. 輸出事業計画の取組内容

- ・ 他の製造ラインと区域を分けたスティック製品製造ラインを整備し、異物混入を防ぐことにより、スティック製品についても取引先の求めるFSSC22000認証を取得する。
- ・ 商社を通じて現地での販売を行うとともに、JETRO等が主催する各国の展示会へ参加し、新たな商流を確保する。

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

	【現状】 (令和6年3月期)	【目標】 (令和11年3月期)
輸出額（千円）	0	25,000
輸出量（kg）	0	650
輸出先国	—	台湾、シンガポール、アメリカ、オーストラリア